

平成10年4月1日発行

第一八〇号

編集 馬路村教育委員会
発行 安芸タイプ

広報 うまじ

3月末の人口
世帯数 516世帯
男 620人
女 653人
計 1,273人
(馬路 981人)
(魚梁瀬 292人)

元気な馬路村に

3月21日、村内外から百五十人を超える人の参加で、大歳昌彦先生による『村が元気になる』講演会が、就業改善センター二階大ホールで開催されました。
過疎の村が、今後生き残るためには、どうするべきなのかなどのお話を伺ったあと、会場を馬路温泉駐車場に移して、参加者による大交流会が行われました。
さて、馬路村は、
元気になったのでしょうか？



情報と人は
生
なまもの
です。

今月のスポット

《2月》

- 1日 馬路中学校一日先生
- 3日 健康相談(影)
- 5日 リハビリ教室
- 6日 健康相談(東川)
- 7日 馬路小学校たこ作り教室
魚梁瀬小学校学習発表会
- 10日 給食サービス(馬路)
健康相談(日浦)
- 11日 第15回中芸地区子ども会駅伝競走大会
- 13日 人権相談所
- 14日 給食サービス(魚梁瀬)
- 15日 馬路小学校一日先生
- 16日 5・6年生スキー教室
- 17日 さんさんテレビ開局式
- 20日 平成9年分納税相談
健康相談(朝日出)
- 22日 市町村職員対抗足摺半島一周駅伝競走大会
- 24日 健康相談(相名)
給食サービス(馬路)
- 25日 魚梁瀬保育所お店ごっこ
健康相談(魚梁瀬)
巡回図書
- 26日 農協・森林総会
馬路保育所お店ごっこ
リハビリ教室
- 27日 馬路小学校ひな祭発表会
- 28日 青年のバス(～3/1)
給食サービス(魚梁瀬)

《3月》

- 1日 公立高校卒業式
- 2日 健康相談(影)
- 3日 健康相談(東川)
- 6日 健康相談(朝日出)
- 7日 福祉ふれあい祭(東洋町)
- 11日 給食サービス(馬路)
公立高校入試(～12日)
3月定例議会開会(～18日)
- 13日 健康相談(相名)
- 14日 三世代ふれあいバス(佐川町ほか)
給食サービス(魚梁瀬)
- 15日 馬路・魚梁瀬中学校卒業式
- 16日 健康相談(日浦)
- 18日 巡回図書
魚梁瀬中学校地域参観日
- 19日 リハビリ教室
- 21日 大歳先生を迎えて「村が元気になる」講演会
- 23日 馬路・魚梁瀬小学校卒業式
- 24日 健康相談(魚梁瀬)
村内四校修了式
魚梁瀬保育所卒園式
- 25日 給食サービス(馬路)
- 26日 馬路保育所卒園式
リハビリ教室
- 28日 給食サービス(魚梁瀬)
- 30日 庄屋祭

村内あちらこちら



2月16日 5・6年生スキー教室



3月14日 三世代ふれあいバス



3月18日 魚梁瀬中学校地域参観日



3月23日 馬路小学校卒業式



3月23日 魚梁瀬小学校卒業式

自転車で通い続けて3年間



早朝から小雨の降る3月1日、自転車で、安芸工業高校（電気科）へ3年間通い続けた、中元裕弥君が卒業式を迎えました。

馬路から安芸市まで、行きは一時二十分、帰りは一時四十分。3年間でバスを利用したのは、わずか四十三回。「自転車通学を始めたのは、クラブをしたかったけど、バスがなかったんで、じゃあ、自転車という軽い考えからで

した」と言う中元君。「三年の間で、『もうやめろ』と何回か思ったけど、次の日になるとまた自転車で、出掛けていました」と、ほほ笑んで話してくれました。

三年間で、特に思い出に残ることは？の問いに、「二年、三年と皆勤賞をねらっていた時に、パンクして学校に遅刻しそうになって困っていたら、通りかかった人に助けてもらったことかなあ？。それと、自転車通学なのでできた友人がいたこと。行き帰りで、知らない人が声をかけてくれてうれしかったこと。」

「もし、これから自転車通学を考えている人がいたら、生半可な気持ちではできない

3月1日卒業式当日
▲この日は小雨でした。

子ども模擬議会

と思うので、じっくり考えて決めてほしい。でも、やれば充実感がちがうと思うので、ぜひがんばってほしい。」と、後輩に対して、メッセージをいただきました。

中元君は、4月1日から、電源開発株式会社に入社。二週間の研修のち配属先が決まるそうですが、体に気をつけて、がんばられることを期待します。

1月28日、馬路村議会議場で、馬路中学校三年生による、子ども模擬議会が行われました。生徒たちは、12月24日に本議会を見学し、1月26日に予行練習をして本番にのぞみました。

議長には上治純平君、議員は十名の三年生で行いましたが、高まる緊張感のなか、若者定住や、環境問題など、村行政全般に対する鋭い質問がなされました。



模擬議会を終えて

馬路中三年 山中雄貴

1月28日に馬路村子ども模擬議会があった。会場には、12月24日に本議会を見学したときと同じ役員さんたちが来ていた。馬路中学校が始まって以来の、初めての子ども議会だということを知っていたので少し緊張した。

多くの質問は、「『月曜日は飲マNDER』という呼びかけの言葉を、最近あまり聞かなくなったが、今ではどうなっているのか？」というこ

とても嬉しかった。答弁は、「当時は健康ブームで、週に一回くらいはお酒をひかえてもらいたかったので、村民に呼びかけを行ったが、今ではそれが定着してきていると思う。」というものだった。

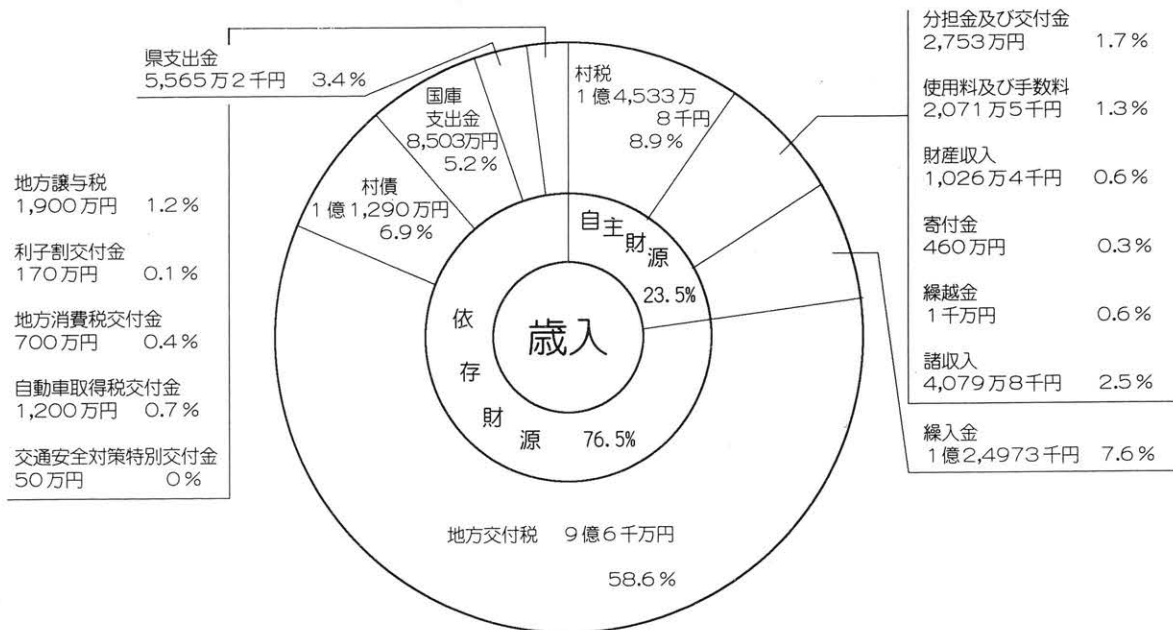
難しくてもよくわからないこともあったが、とても充実した、子ども議会にすることができたので、良かったと思う。これからも、子ども模擬議会の取り組みを続けていってほしい。多くには、思い出に残るよい経験になった。

▲円卓を囲んで本番さながらの雰囲気なかでとだった。この、多くの質問に対して、清岡健康福祉課長さんが答えてくださった。その答弁には、専門的な少し難しい言葉も入っていたが、自分の質問に対してどんな答えが返ってくるのかなと、楽しみにしていたので、

馬路村のくらし!

当初予算

一般会計 歳入の部 16億3千8百万円



- 住民の健康福祉対策
老人福祉施設のひとつのデイサービスセンターの円滑運営と共に村社協、中芸介護公社等と連携を図り、老人福祉の充実を目指す。
- 介護保険制度(平成十二年四月一日)に対応できる体制づくり等。
- (2) 産業の振興
農業
○ 基幹作物である柚子の加工品は、年とともに販売額が伸びており、平成九年度の販売額は十八億円を超えた。
柚子生産農家に対しては、本年度も引き続き柚子新植及び運搬機購入補助を行う。
- 十年三月に作成した山を活かす村づくり「森の仕事」に基づき、積極的に振興を図る。
○ 本村の民有林の大半が間伐期を迎えており、長期化する木材不況下であるが、森林を守り優良材を育成するため、本年度も引き続き間伐推進の補助を行う。
- 林業の基盤整備としては、林総事業による林道開設一路線を施行するほか、開設一路線、舗装二路線の整備を実施する。

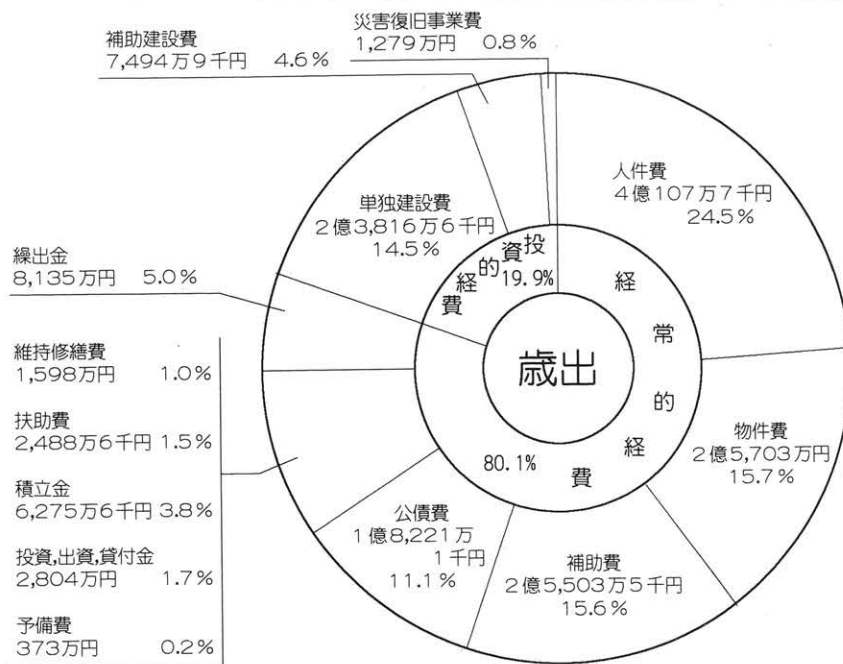
平成十年度の重点施策

去る、馬路村三月定例議会において、平成十年馬路村一般会計(十六億三千八百万円)と、四特別会計(合計四億九千二百四十五万円)の予算が原案どおり可決されました。
そこで、村の予算が、どのようなことに使われているのか、少しのぞいてみませんか?

知っていますか？

平成10年度

一般会計 歳出の部 16億3千8百万円



○ 林業ソフト事業として第六回山師達人選手権大会を開催する。

○ (3) 情報化の推進及び住みよい村づくり事業
平成八年四月発足した馬路村ふるさとセンターは、住みよい村づくり事業により地域の活性化、村の産業振興、若者定住に寄与することを目的として運営を図る。

具体的には、村からの情報の発信、村外からの情報の受信や、木工新商品開発、観光事業の推進等ソフト事業を積極的に取り組む。

○ (4) 安全快適な環境づくり

安全で快適な生活環境の整備は広範多岐にわたる施策が必要であり、本年度も村道、交通安全施設事業や急傾地防災工事（二地区）及び県道改良工事負担金を計上する。

○ 合併処理浄化槽設置補助等環境衛生面においても助成を行う。

○ 広域によるごみ処理計画。

○ (5) 若者定住促進

村の振興計画の柱である「若者が定住する村」の実現を図るため、馬路村若者定住促進対策条例を制定し本年で九年目を迎えた。

幼児人口の増加等一定の成果を得ており、本年度も若者定住促進事業は祝金その他補助金、奨励金等を計上する。



中芸広域連合ってなあに？

「中芸広域連合」とは、平成6年6月の地方自治法の改正で、総合的、計画的な広域行政を推進しうる仕組みとして導入された広域連合制度にのっとり、奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村が中芸五カ町村の広域にわたる事務を処理する機関として設置するものです。広域連合は、議会と長を持ち、権限については市町村の権限の集積だけでなく、国・県知事から直接に権限の委任を受けることができます。

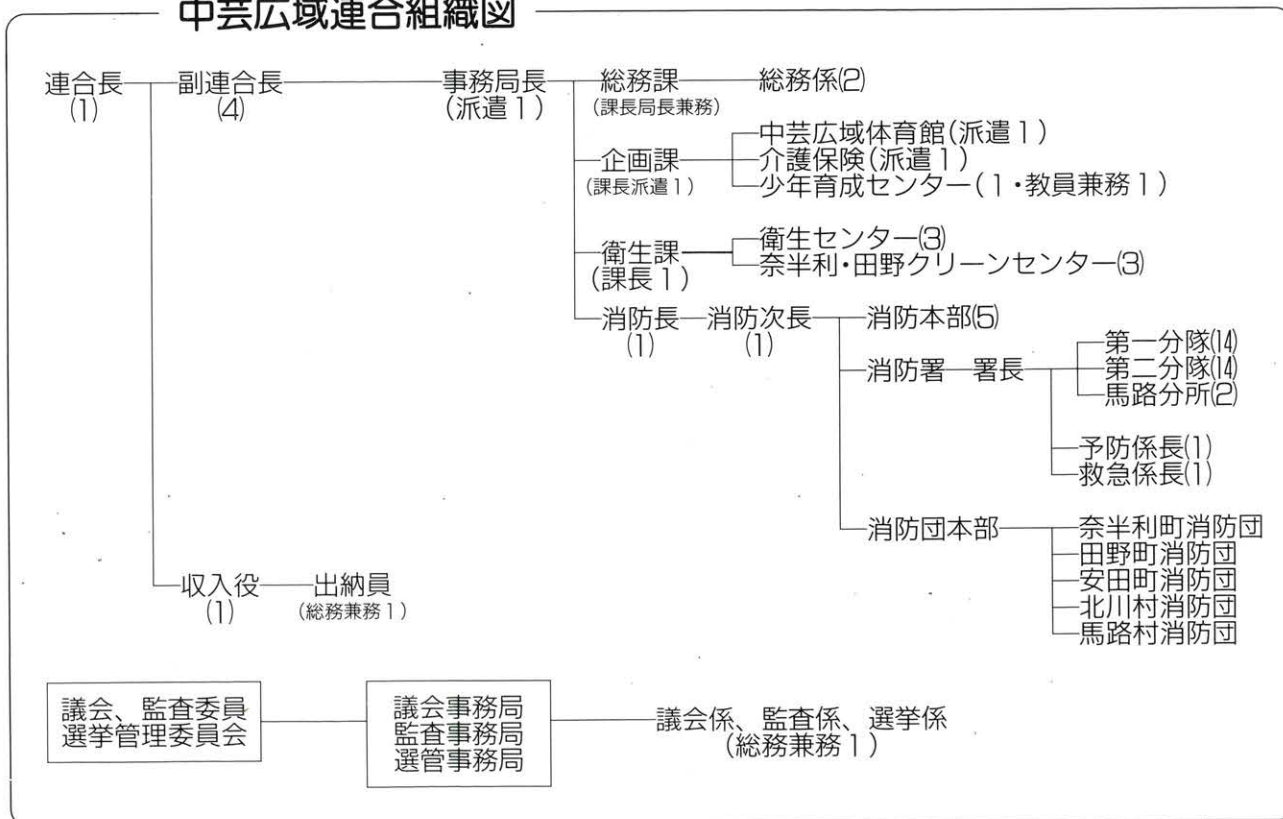
「中芸広域連合」の設置については、本村でも3月18日に村議会で従来からある一部事務組合「中芸広域連合」の解散議案とともに可決されました。他の町村議会でも可決されており、本年7月1日に設立の予定となっています。

「中芸広域連合」の処理する事務としては、「中芸行政組合」から引き継ぐ事務を含み次のとおりです。

- 1 消防及び救急に関する事務
- 2 し尿処理に関する事務
- 3 少年の健全な育成指導及び補導に関する事務
- 4 中芸広域体育館の設置、管理及び運営に関する事務
- 5 介護保険制度に係る次に関する事務
 - ・要介護認定モデル事業の受託
 - ・市町村介護保険事業計画の策定
- 6 広域ごみ処理施設の設置、管理及び運営に関する事務

組織については下図のとおりです。

中芸広域連合組織図



「土佐あき農協」 馬路村は不参加

2月26日に、馬路村就業改善センターで行われた、馬路村農協の臨時総会で、執行部から提案された『農協合併可否に関する件』は、反対多数

で否決されました。

臨時総会に先立って回収されていた書面議決書と、当日の出席者三十四名による合併に対する賛否の結果は、賛成三十九名、反対四百二十三名と、合併に必要な三分の二以上の賛成には及びませんでした。

この結果、安芸郡芸西以東の他の農協は「土佐あき農協」として合併し、馬路村農協は、独自の道を歩むことになりましたが、「確かに柚子販売がこのままの調子でいけば、将来にも明るさがあるのだが」、合併だとへき地は、どうしても合理化の対象となる。かといって、一本立ちできるのか、この先不安だ。など、組合員の心が揺れ動くなかでの結果となったのではないのでしょうか？

▲出席者の大多数が反対に起立しました。



西尾晃一郎村長退職



西尾前村長

先に行われまして三月定例議会で、西尾晃一郎村長が、3月31日をもって退職されることが同意されました。

西尾村長は、昭和二十一年に馬路村役場に入り、教育長、収入役を経て、五十年一月から助役を三期。平成三年二月からは、故西野村長のあとを受けて村長となり二期目でした。任期をあと約一年残しての退職となりましたが、大変お疲れさまでした。三月定例議会で西尾村長の閉会のあいさつをご紹介します。

顧りみますと、西野前村長の急逝によりまして、凶らずも村長の席を与えられ、早くも七年を越える星霜が過ぎ去りました。三役不在という村政の異常事態を正常化し、後継者を育成して、若者の定住する村づくりを進めることが、

私に与えられた使命でありましたが、幸いにして皆様方のご鞭撻に励まされ、また、絶大なるご協力によりまして、一七八八年策定の馬路村振興計画の軌道を大きく逸脱することなく前進を続けることができました。これもひとえに皆様方の温いご理解とご支援の賜によるものと存じまして、この機会に改めて厚くお礼申し上げます。

ただ、不肖不敏のため皆様方のご厚情にこたえ、村民の皆様方のご期待にそい得ぬ点が多々ありましたことは、誠に申し訳ない次第でございますが、私は私なりに誠心誠意微力を傾けて衝に当り、事に処して参った心算でありまして、至らぬ点は何とぞお許し下さいますようお願い申し上げます。

今回の辞任につきましては、あまりにも唐突で、無責任というようなお叱りも頂きましたが、私は、是は是とし、非は非とする…という私の公約を忠実に実行し、出所進退を明らかにすることによって、村民の皆様のご望久しい、村政の世代交替、すなわち、若い後継者の誕生を確信するがゆえに決意をしたものでございます。

時々刻々変化する社会経済情勢、果てしなく広がってゆく行政需要に対応し、村の活性化と村民の福祉を守ってゆくためには、若い人の力が必要であり、そのためには、皆様方の力強いご支援、ご指導なくしては実現することができません。

なお、私も退任のうちは、一村民として村政にいきさかなりとも寄与いたすべく努める所存でございますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

おわりに、馬路村の限りない発展と皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしまして、退任のごあいさつとさせていただきます。





馬路村社会福祉協議会発

「デイサービスセンター鶴亀さん」号発車!!

《プロフィール》

- ◇出身 地：北川村加茂
- ◇年齢 28歳
- ◇趣味 味：釣り
- 今年一番の好物は…かわいいお嫁さん
- 今年一番の小物は…がしら 15cm
- ◇尊敬する人物：両親

1、以前はどのようなお仕事をされていたか。
 今年2月までの2年5ヵ月間は身体障害者施設に勤務していました。最初は寮父として入浴やトイレ介助、おむつ交換など直接介護に携わりました。その後、近森リハビリテーション病院の派遣理学療法士のもとで訓練指導員として関節可動域訓練や歩行訓練、温熱療法を。また、車椅子の修理や改造、自助具の製作、レクリエーションなどを中心に行っていました。

2、利用者とのふれあいの中でうれしいと感じるときは。
 3月からデイサービスセンターでお世話になっておりますが初対面の私に、自分の孫のようにあたたかく接してくださいます。また、雨の日の車椅子での移動の時には、「ありがとう。おかげでぬれなかった」と。入浴の時には、「気持ちよに入れたよ」などというみなさんの心のこもった言葉がけや笑顔が一番嬉しいし、仕事をする上での活力となります。

3、いま村民のみなさまに、一番お伝えしたいことは。
 デイサービスの仕事、高齢者の方に接するのも初めてですが、「鶴亀さんに行きたい」「行くのが楽しみだ」と言っていただけのような施設づくり、人づくりに努力していきたいと思えます。デイサービスのご利用にかぎらず、施設の入所や介護用品のご相談など、どんなことにもご精一杯お応えしますのでぜひご連絡ください。もちろんご利用もお待ちしております。



ご利用をお待ちしております
 いつもみなさま方には大変お世話になっております。4月1日付で新しく採用された職員をご紹介します。よろしく申し上げます。

平成9年度 デイサービスセンターのべ利用者数

(平成10年3月13日現在)

地区	朝日出	日浦	影	相名	東川	中ノ川	魚梁瀬	計
男	57	119	29	69	26	34	7	341
女	64	116	215	331	49	13	133	921
計	121	235	244	400	75	47	140	1,262



「行くのが楽しみだ」と言っていただけのような施設づくり、人づくりに努力していきたいと思えます。デイサービスのご利用にかぎらず、施設の入所や介護用品のご相談など、どんなことにもご精一杯お応えしますのでぜひご連絡ください。もちろんご利用もお待ちしております。

ゲストには、民踊教室仲間の「白ゆりサークル」さんをお迎えしました。鮮やかな衣装と数々の手踊りを披露していただきました。男性利用者のAさんは「民踊教室へ精出して行きゆうことは知っちゃったけど、踊りゆうのを初めて見たよ」と奥さんの艶姿に目を細めていました。

お食事時には、甘酒のかわりに卵酒を少々いただき、ほほが桃色にそまった楽しい一日でした。

ひなまつり会 H10.3.4



▲中芸介護公社
小松ヘルパー作

保健婦だより

痴呆の予防に頭を使おう

健康相談や訪問した時によ

く聞かれるお年寄りの声として

は、「中風と、ボケにはな

りたくないねえ」「死ぬ時は

苦しまずに死にたいねえ。そ

こで私としては、「そうだね

え。死ぬ時は老衰が一番よ。

40歳以上になると、どうして

も成人病にはかかりやすくな

るから、もし成人病にかかっ

たら病氣と仲良くつき合いな

がら、自分のことは、できる

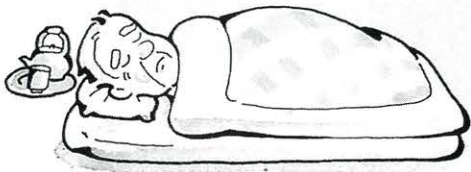
だけ自分でやり長生きして、

老衰で死ぬようにしようね。」

という話になります。

40歳を過ぎて、物忘れをす

からだは
使わなければ衰えます。



③何かするつもりで立ち上
がったとたん、その用事を忘
れる。

④奥さんの名前を呼ぶつも
りが、つい娘の名前を呼ぶと
いうような言い間違いが増え
る。

⑤テレビを見ていて、タレ
ントの名前が出てこないこと
が多い。

このような記憶の障害は、
本人に自覚があり限られた範
囲内なので、一種の老化現象
年齢とともにいやおうなしに
進行する精神的な衰えとして

のボケだと言われています。
脳血管性やアルツハイマー
型などの病氣としてのボケや、
年齢とともに起こる精神的な
衰えとしてのボケ予防の方法
としては、

①脳を使い続ける。

脳を使い続けるためには、
もつと新しい経験を、もつと
学習することが必要です。若
いころやっていたが、いつの
ころからかやらなくなった、
パッチワークや絵や彫刻をや
り始めてもいいし、習ってみ
たかった民謡や踊り、俳句、
ゲートボール、英語やワー
プロ、パソコンなどをやり始
めてもいいし、何か新しいこと
を始め脳を使い続けよう。

②ボケの原因となる脳と、
からだの病氣を減らす。

●脳の血管が詰ったり、
破れたりする脳血管性障害や、
アルコール依存症などの病氣
にかからないようにしましょう。

●お年寄りが転んで骨折し、
しばらく安静が必要になると
ボケ症状が出やすいので転ば
ないように気をつけよう。

●脳を使わないと精神機能
は低下するし、からだを動か
さないでいると筋力低下がお
こる。自分に合った適度の運
動を心がけよう。

③積極的な生き方をする。

●楽しく過ごす。
●生きがいを自分で見つけ
る。

●人とのつながりの中で、
感謝の気持ちや相手への思い
やりの心を忘れず、人間関係
を大切にする。

●自然とのふれあいの中で、
すべてのものに感動する豊か
な心をもつ。

●自然とのふれあいの中で、
すべてのものに感動する豊か
な心をもつ。

●自然とのふれあいの中で、
すべてのものに感動する豊か
な心をもつ。



合わせて長続き
趣味と合えば、行いま



老年期になって、一日をほ
んやりしている時間が非常に
長い人、生きがいのない孤独
な生活をしている人は、ボケ
やすいと言われます。各地域
で行っている健康相談にもぜ
ひ出かけてみて下さい。いつ
しよに頭を使いましよう。

馬路村の歴史と伝説



〈通算第74回〉

馬路公民館長 山中 巖

浦安の舞・豊栄の舞を奉納した馬路村の乙女(その二)

現在の魚梁瀬浦安の舞

「豊栄の舞」は、四人舞で、この当時は、明治天皇の御製へ明けの雲わけ、うらうらと豊栄のぼるあさひこそ、神のみかげとおろがめば、その日その日の尊しや」が、歌詞であつたと考えられます。右の歌に合わせ、四手をつけた扇を左手に持ち、右手に扇子を持って舞つたものです。この舞は、終戦後、GHQの神道指令により、その機能が失われ、昭和二十五年、神社本庁のもとに、新曲の舞として、「豊栄の舞及び朝日の舞」が完成しました。それによりますと、「豊栄の舞」は明治天皇の御製へさしのぼる朝日の如くさわやかに、また

その後、結婚その他の理由で、若い方に替わり、琴は、宮本喜留子(大野)、歌は吉本禎子(井上)、甫木山和子(一宮)、舞は、伊吹郁、上総明美、町田久子、井上聰子に替わりまし



浦安の舞(扇の舞) 魚梁瀬小中学生

た。右の方の年代も、初期の頃と同じように「浦安の舞」「豊栄の舞」を奉納しました。その頃、魚梁瀬地区から、下司徳子(中屋)、手島好、小溝光子(山崎)、南えい子(門田)、黒岩しげ子(山下)等が舞を習いに馬路へ来ました。また、馬路からも教えに魚梁瀬へ行つたようです。そして、昭和十八年の魚梁瀬熊野神社の大祭から、魚梁瀬の乙女たちが、舞神樂の奉納を行うようになったと考えられます。なお、魚梁瀬地区においては、終戦後も二年

馬路村歌壇

寒空は茜となりて峡爽やか

何かいい事あるかも知れぬ

久々に家族そろいし元旦の

祝いの膳盛る松葉かざりて

轟きはいさなの太鼓亜熱帯の

樹林に寒き風吹きつゝのる

震災の被害のあとは見当らず

玉葱畑に冬の陽はさす

淡路島のこの露天風呂

真向いの地平線より朝日登り来る

登りゆく山に切なし着ぶくれに

負いしリュックが肩しめつける

水仙の花の中なる坂の道

甘き香りを風は吹き上ぐる

うす紫のぶどうの房の垂るるさま

再び仰ぎ今宵寝むらむ

「古いぬれば理髪店閉づ」と言う友の

無線聞きし後猪狩りに発つ

雅子

潔子

源治郎

安子

久子

満

佳子

佐由里

いわお

三年、神楽を奉納した記録があります。

その後、馬路・魚梁瀬両地区とも、神楽は絶えました。

魚梁瀬地区では、岡野利幸さんが、古い神楽を研究し、

復活を図りましたが、果すことができませんでした。そこで

熱心な彼は、昭和五十二年山崎喜久子、中学生、中学校

の先生等を伴って、土佐山田町の八王寺宮へ、神楽の研究

に行き、「浦安の舞」を魚梁瀬へ持ち帰りました。

また、京都の神社庁から、神楽のレコードを取り寄せ、

そのテープを使って、舞神楽を行うようになりました。

現在、小・中学生の指導にあたっておられる山崎喜久子さんは、いろいろな苦労話をしてくれました。

神祭に神楽をはじめ、もう二十年になります。もとは

四人舞ですが、練習している生徒によって、八名になった

り十一名にもなります。人数が増えると衣装の問題がで

ます。また今の生徒は衣装を身に着けるのに大変苦労が

あります。神楽は、神輿の出る日に、神輿の前で舞い、その前

日にも神社で舞うのです。

神祭には、自宅で来客の接待の準備もしなければなりません

ので、ほんとうに多忙を通り越しているようです。

現在、行っている舞神楽は、「浦安の舞」の

「鈴の舞」「扇の舞」の二つです。岡野利幸さんによりますと

もう一つ「神の舞」があるよう

です。歌詞は、「天地の神にぞ祈る朝なぎの海のごとくに波立たぬ世を」

です。この歌詞は、昭和天皇の御製です。

山崎喜久子さんは、この二十年の間に、舞は、魚梁瀬流

になつていと言います。私は、魚梁瀬流で良いと思

います。ある舞神楽の先生にお聞きしましたが、県下の市

町村毎に、それぞれ異つてい

るようです。私は異つている箇所こそ

特色があつて良いことではな

いかと考えています。

(敬称を略させてもらいました) ご了承下さい。

※訂正 前号の御製「天地の...波立たぬよう」は、「波立たぬ世を」でした。

訂正してお詫びします。

感謝状

山崎喜久子殿

あなたは平成九年度の舞の稽古におきまいて、門田麻依、岡林有可、島田奈緒、山下あい、山本和代、山城文子(以上)中野恵理、中野みゆき、山下みき、佐々木恵、平岡玲菜(以上)以上十一名を時には優しく、時には厳しく愛情を込めて御指導下さり、ました。浦安の舞は、私達にとり、貴重な経験、思い出となりました。ありがとうございます。



馬路村俳壇

古城址や梅しらじらとはるかなり
雪しぐれ鶴折る老のひたすらに

一美

山裾や汲みおきし水厚氷
老の身は春待つばかり早く来い

うた子

狩人は赤きチョッキが良く似合う
初鏡この皺あつてこの元氣

雅子

隧道を十八抜けて斑雪
猿の群山を降り来し春隣

喜美栄

置きざりの鎌一つあり露の臺
水仙のなだれて海の真青な

住子

福寿草残り香淡き亡夫の帽
病める子の握力信じ春を待つ

千鶴子

佗助や豆球一つ灯る堂
旅疲れ淡路の宿の冬花火

安子

草の実を付けし犬来る城址かな
青空に蹴のひと振り春の蝶

清子

柚子苗を植えて子育てする如く
救急車途中で継ぐや寒鴉

いわお

魚梁瀬から発信



現在、魚梁瀬地区の島田朝彰（魚梁瀬宮林署勤務）さんが、『魚梁瀬子ども会』や、『魚梁瀬かずらクラブ』など、さまざまな活動を地域でしてくださっています。

そこで、島田さんから寄せられた活動についてお知らせしたいと思います。

魚梁瀬子ども会から

今年の子ども会は、新入生も無く、たった十五人だけのとても寂しい出発でした。

それでも、一輪車をしたり、ゲームや地域ボランティア、カンバン作りなどの活動をしていました。

そして六月、山村留学生として、ひとり六年生に入ってきました。七月のキャンプ、ひとり増えただけでもみんな大喜びでした。シヨーンさん

といっしょに作った親子丼を食べ、台風のなかで、子どもたちだけで過ごす、とっても恐くて、楽しいキャンプでした。

九月には、一年生ふたりを含む、六人もの留学生を迎え、魚梁瀬もにぎやかに、普段の日以外の日曜日でも、子どもたちの声が聞こえるようになりました。

みんな最初、一輪車には苦労していましたが、一カ月後には、ほとんどの子どもが乗れ、今では全員乗れるようになりました。

十二月のクリスマス会では、お母さんが作ってくれた夕食を食べ、自分たちだけで作った劇を見てもらい、手品をしたり、ゲームをしたり、プレゼントの交換をして、楽しく過ごすことができました。

子ども会では、「経験する」ということを大事にしています。一輪車に乗れないとき、「いやだ！」とやめてしまえば、一生乗ることはできません。「嫌い！」、「いやだ！」、「できない！」と思っても、努力してできた時の喜びは、

▲魚梁瀬子ども会 クリスマス会

(12月23日)

絶対に口で教えることはできません。たとえ、できなくても、それはできるまでの途中なんです。いつか必ず『できる』んです。そう信じて活動しています。



▲魚梁瀬かずらクラブのメンバー

習う予定でしたが、初めての人ばかり、「とにかく、一度かずらにさわってみよう」と言うことになり、十一月二十九日かずら取り、十二月十三日かずら作りをやってみました。

リースの予定でしたが、どうせ初めてついでにかごを作ろうと、かご編みに挑戦しました。悪戦苦闘しながら作ったかごは、みんなお気に入りの一品となりました。

上手、下手と言ってもかずらは自然のもの、人間の思ったとおりにはならないから、これがまたおもしろい。まだまだ未熟ですが、ワイワイ集まって、自然と格闘してゆきたいと思っています。

魚梁瀬かずらクラブ結成

「せっかく山にたくさんあるかずら、何かになりやあせんかや」と数年前から、一部の人のなかで話し合っていました。昨年十一月七日、十六名参加して、やっと『魚梁瀬かずらクラブ』ができました。

最初、先生に来てもらって

診療所医師の異動

このたび、医師の人事異動により、井上敬太先生が4月1日付で後期研修のため、県立中央病院へ転出されることになりました。後任には、的場俊先生が赴任されます。

たった、一年間という短い期間でしたが、持ち前の明るさと行動力で、馬路村の医師としてがんばって下さった井上先生、本当にありがとうございました。今後、研修を積み重ね、よりいっそう立派になって、また馬路村に帰ってこられることを、お待ちしております。

後任の的場先生から、馬路村のみなさんに、ごあいさつを頂いていますので、ご紹介いたします。



的場医師

ごあいさつ

みなさん、はじめまして。四月から診療所で勤務する^た的場俊と申します。医師としては、井上先生と同期で七年目です。一番の得意分野は循環器内科で、幡多地区の循環器のグループで勉強を続けてきました。心エコー、腹部エコーの他、大腸ファイバーや胃カメラなど循環器以外の検査も一通り何でもやります。その他内科以外では、一年間整形外科も研修しましたので、

外来でできる治療、例えば、膝や肩の関節注射、骨折や捻挫のギプス固定、あごや肩、肘の脱臼の整復などができます。あと、耳鼻科はわりと好きで、ちくのうち、中耳炎、めまい、耳鳴りなど内服治療や、簡単な処置など、プライマリケアはできます。小児科も診れますのでご相談下さい。不得意な分野は眼科と、皮膚科がやや苦手です。しかし、安芸病院で週一回研修し、勉強していこうと考えています。家族のことを少し紹介しますと、妻裕子と五歳の娘萌子、二歳の息子哲志の四大家族です。妻は、東北の出身で、大学の時に知り合いました。何年の勤務になるかはまったくの未定ですが、なるべく

長く居たいと思いますので、よろしく願います。また、家族みんな山の生活を全然知らない者ばかりですので、いろいろご指導下さいますようお願いいたします。

家庭ごみの収集について

◇ お願い ◇

- ① 生ごみは、できるだけ自宅で畑等にリサイクルする自家処理をして下さい。(コンポスト等必要な方には助成します。)
- ② 馬路地区の方は、新聞、雑誌、マンガ本、布類(ナイロン製のトレーナー等はだめ)は、月1回の古紙センターのチリ紙交換に出して下さい。魚梁瀬地区の方については、PTAの方が日を決めて収集して下さい。

収集日については下表のとおりです。

月	火	水	木	金	土	日
馬路地区の燃えるごみ	魚梁瀬地区の燃えるごみ	第1・第3は魚梁瀬地区の燃えないごみ	馬路地区の燃えるごみ	魚梁瀬地区の燃えるごみ	休 み	休 み
		第2・第4は馬路地区の燃えないごみ				

- ※ ごみは、当日の朝8時30分までに出して下さい。
- ※ 収集日の変更は、年末・年始にあります。

みなさんの国民年金保険料が 水道施設整備事業に 生かされています！



平成七年度から三カ年計画で進めてきた馬路簡易水道施設整備事業がこのほど完成しました。
これは、老朽化した相名簡易水道と東川・影・日浦簡易水道との統合を図ったもので、



▼ 工事のまよう

未給水地区であった八川地区や朝日出地区のみならずにも、衛生的で安全な水の供給ができるようになりました。
この事業の財源の一部は、年金積立金還元融資金を利用してあります。この融資制度は、みなさんの年金保険料を有利に運用し、みなさんの福利に還元しようとする制度です。
融資を受けるためには、国民年金保険料の納付実績が良好であることが条件となっております。保険料の納め忘れのないよう、ご協力をお願いします。

スポーツ安全保険

スポーツ安全協会傷害保険
(賠償責任保険付)

5人以上のグループでご加入ください。	掛金 (1人年額)	傷害保険 (保険金額)			賠償責任保険 (補償限度額)	共済見舞金
		死亡・後遺障害	入院	通院		
<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツ少年団・子ども会など中学生以下のグループ ●成人の文化活動、ボランティア活動のグループ 	450円	最高 2,000万円	1日につき 4,000円	1日につき 1,500円	対人賠償 1人 1億円 1事故 5億円	突然死および日射病、熱射病による死亡 140万円
<ul style="list-style-type: none"> ●ママさんバレーなどの地域スポーツのグループ ●高校の運動部及び大学・会社などのスポーツ同好会 ●一定の資格のある指導者のグループ 	1,400円					
<ul style="list-style-type: none"> ●老人クラブ団体 団員がおおむね60歳以上の人により構成された団体 	800円	500万円	1,800円	1,000円	対物賠償 500万円	

※グループの皆さんや指導者の方々が、安心してスポーツおよび社会教育活動ができるように、ぜひご加入をおすすめいたします。

◇対象となる事故

●グループ活動中の事故 ●往復途上の事故

◇保険期間

平成10年4月1日より翌年3月31日まで

お問い合わせは 馬路村教育委員会 ☎4-2216 役場魚梁瀬支所 ☎3-2211

馬路村長選挙 馬路村議会議員補欠選挙

投票日4月22日(水)
この一票は誰のため?

西尾前村長の辞任に伴う馬路村長選挙及び馬路村議会議員補欠選挙は、4月17日に告示され、4月22日が投票日となっています。
投票時間は、午前7時から午後6時まで、投票場所は、馬路地区は就業改善センター、魚梁瀬地区は多目的施設の予定です。
当日不在の方は、17日から不在者投票ができますので、棄権なされないようお願いします。



ご存じですか？
簡易裁判所の
少額訴訟

☆☆誰にでもできる！☆☆
☆☆1回の審理で判決！

少額訴訟の主な特徴

- (1) 30万円以下の金銭支払請求に限る
- (2) 審理は原則1回、直ちに判決言渡し
- (3) 証拠書類や証人は、審理の日に調べられるものに限る
- (4) 分割払や支払猶予の判決もできる
- (5) 少額訴訟判決に対する不服は異議申立てに限る

少額訴訟手続について詳しくお聞きになりたい方は、最寄りの簡易裁判所にお問い合わせください。

平成10年4月1日より
水道料が改正されます。

料金改正の主な理由として、水道施設の整備事業によって国からの借入金の返還や、施設の維持管理の増額が見込まれます。また、今までの料金は平成元年度より据え置きとなっていました。これらの理由によって、今回水道料金の改正が下記のように行われました。村民の皆様には負担増となりますが、水道事業の円滑な運営のためご理解ください。

区分	種別	料金(2箇月単位につき)			
		基本水量	基本料金	超過1立方メートル	
計量	専用栓	家庭用	20立方メートル	1,300円	60円
		団体用	20立方メートル	1,300円	70円
		営業用	20立方メートル	1,300円	70円
		臨時用	1立方メートルに付	60円	
制限	共用栓	家庭用	20立方メートル	1,300円	60円
		営業用	20立方メートル	1,300円	70円

共用栓を適用するものは各1個の水栓

氏名	性別	年齢	死亡年月日	世帯主	続柄	地区
改田三子	女	74	平10・2・20	本人	本人	魚梁瀬
甫木茂	男	87	平10・2・21	本人	本人	影

ごめい福をお祈りします

子ども氏名	性別	父	母	生年月日	地区
梶原真友	女	浩二	朝香	平10・2・20	魚梁瀬

ご出生おめでとうございます

広報うまじを郵送しています

村内に住んでおられる皆さんには、無料でお配りしていますが、ご兄弟や、お子さんなど村出身者が、村外で暮らしている場合に、広報うまじを届けたい、読みたい希望があれば、直接馬路村教育委員会から郵送いたします。

○受け付け締め切り
平成10年度分は五月二十日とします。

○経費の払い込み
五百円を直接に教育委員会へ持参下さるか、郵便局の定額小為替で郵送下さい。

○発行計画
偶数月の一日付けで、十日ごろ発行。

○必要事項
届け先の正確な住所と氏名。

広報うまじは、一年間に六回の発行を原則としており、年間を通しての予約購読で、経費として五百円を前納していただくこととなります。これは六回分の郵送料として使用させていただきます。

締め切り日までに受け付けが済んだ方に、郵送により平成十年六月一日号から一年間六回お届けいたします。ふる里の便りを、広報紙とともに、ぜひいかがでしょうか。

4月・5月 むらの行事

月 日	4 月		月 日	5 月	
1	水		1	金	
2	木		2	土	
3	金		③	日	憲法記念日
4	土	魚梁瀬桜まつり	④	月	振替休日
5	日	馬路村観光開き	⑤	火	こどもの日
6	月	馬路保育所入園式 (AM10:00~)	6	水	立夏
7	火	魚梁瀬保育所入園式 (AM10:00~) 村内4校入学式 健康相談 (東川 PM1:30~)	7	木	健康相談 (東川 PM1:30~)
8	水		8	金	健康相談 (朝日出 PM1:30~)
9	木	健康相談 (朝日出 PM1:30~)	9	土	
10	金	第一回村内校長・教頭会	10	日	母の日
11	土		11	月	健康相談 (影 PM1:30~)
12	日		12	火	健康相談 (相名 PM1:30~)
13	月	健康相談 (影 PM1:30~)	13	水	
14	火	乳児健診 (交流センター PM1:30受付)	14	木	リハビリ教室 (交流センター PM1:30~)
15	水	巡回図書	15	金	中芸合同3歳児健診 (安田町保健センター PM1:00~) 健康相談 (日浦 PM1:30~)
16	木	リハビリ教室 (交流センター PM1:30~)	16	土	
17	金	馬路村長・馬路村議会議員補欠選挙告示日	17	日	
18	土		18	月	
19	日		19	火	健康相談 (魚梁瀬 PM2:00~)
20	月		20	水	巡回図書
21	火	健康相談 (相名 PM1:30~)	21	木	総合健診 (馬路体育館 AM8:30~) 馬路・魚梁瀬中学校修学旅行 (~24日)
22	水	馬路村長・馬路村議会議員補欠選挙投票日	22	金	総合健診 (魚梁瀬多目的施設 AM8:30~)
23	木	リハビリ教室 (馬路診療所 PM1:30~)	23	土	
24	金	不用犬収集 健康相談 (日浦 PM1:30~)	24	日	
25	土	馬路地区職域ソフトボール大会	25	月	
26	日		26	火	中芸合同1歳6ヵ月児健診 (北川村保健センター PM1:30~) 日脳・ポリオ (馬路診療所) ソフトバレーボール大会 (~27日)
27	月		27	水	ポリオ (魚梁瀬診療所)
28	火	健康相談 (魚梁瀬 PM2:00~)	28	木	リハビリ教室 (馬路診療所 PM1:30~)
②9	水	スポーツ少年団総合交流大会 みどりの日	29	金	日脳 (魚梁瀬診療所) 献血
30	木		30	土	
			31	日	